

名張市の財政状況と今後の行財政運営について

○ 計画の概要（策定の目的、位置付け、期間）

1. 策定の目的

人口減少や少子高齢化、労働力不足など、本市を取り巻く社会環境が大きく変化する中、安定した公共サービスを提供し続けるため、中期的な財政収支の見通しを立て、これを基に、現在及び将来における財政課題や財政運営の健全性を確保するための方策を明らかにするため、「名張市中期財政計画（令和6年度ローリング版）」（以下「中期財政計画」いいます。）を策定しました。

また、将来の社会情勢の変化に対して素早く適応するために行財政運営の在り方を柔軟に見直し、市民との積極的な対話や透明性のある情報発信を通じて、変化を恐れずにしなやかに進化させていくことを目的に「名張市行財政改革プラン」（以下「本プラン」といいます。）を策定しました。

2. 計画の位置付け

中期財政計画は、名張市総合計画「なばり新時代戦略」を財政的視点から補完し、本プランに掲げる「人口減少社会における持続可能な財政基盤の構築」の視点から、本プランと一体的に財政運営基盤の確立に向けた取組を進めるための指針となるものです。

また、本プランは、中期財政計画を踏まえ、名張市総合計画「なばり新時代戦略」に基づくシティプロモーションの推進や各種計画と連携することによる持続可能な行財政運営を実現するための計画として位置付けます。

3. 計画の期間

中期財政計画の計画期間は、令和7年度から令和11年度までの5年間とします。

本プランの計画期間は、名張市総合計画「なばり新時代戦略」の終期に合わせて、令和6年度から令和14年度までとします。

また、令和6年度から令和11年度までを「行財政基盤強化期間」と定め、令和9年度までを集中取組期間として行財政基盤の強化に向けて集中的に取り組みます。ただし、行財政の構造的な変革の実現には継続的な取組が必要となることから、令和12年度以降も引き続き改革を進めるため、令和11年度に取組内容の見直しを行います。